

平成19年度

歳入歳出決算審査意見書

北栄町監査委員

# 目 次

1	審 査 対 象	.....	1
2	審 査 の 期 間	.....	1
3	審 査 の 結 果	.....	1
4	決 算 の 概 要	.....	2
	(1) 決 算 の 状 況	.....	2
	(2) 一 般 会 計 の 状 況	.....	4
	(3) 特 別 会 計 の 状 況	.....	7
	(4) 水 道 事 業 会 計 の 状 況	.....	11
5	基 金 の 状 況	.....	14
6	債 務 の 概 要	.....	15
7	む す び	.....	16

平成 20 年 9 月 1 日

北栄町長 松本 昭夫 様

北栄町代表監査委員 前田 茂 樹

北栄町監査委員 石丸 美 嗣

### 平成19年度北栄町歳入歳出決算審査意見について

地方自治法第233条第2項並びに地方公営企業法第30条第2項の規定により審査に付された平成19年度北栄町一般会計・特別会計歳入歳出決算書並びに水道事業会計決算書及び関係書類を審査したので、次のとおり意見を付する。

## 1 審 査 対 象

1. 平成19年度北栄町一般会計歳入歳出決算
2. 平成19年度北栄町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算
3. 平成19年度北栄町介護保険事業特別会計歳入歳出決算
4. 平成19年度北栄町老人保健事業特別会計歳入歳出決算
5. 平成19年度北栄町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算
6. 平成19年度北栄町高齢者・障害者住宅整備資金貸付事業特別会計歳入歳出決算
7. 平成19年度北栄町下水道事業特別会計歳入歳出決算
8. 平成19年度北栄町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算
9. 平成19年度北栄町風力発電事業特別会計歳入歳出決算
10. 平成19年度北栄町栄財産区特別会計歳入歳出決算
11. 平成19年度北栄町合併処理浄化槽事業特別会計歳入歳出決算
12. 平成19年度北栄町大栄歴史文化学習館特別会計歳入歳出決算
13. 財産に関する調書
14. 平成19年度北栄町水道事業会計決算
15. 平成19年度基金運用状況調書

## 2 審 査 の 期 間

平成20年7月24日、25日、28日、29日、30日

## 3 審 査 の 結 果

平成19年度北栄町一般会計・特別会計並びに水道事業会計の決算書類の審査にあたっては、計数は正確であるか、また適正に措置されているか等について検討を加え、関係帳簿及び証書を照査し、関係当局者の説明を聴取するとともに、定例監査及び例月出納検査等の結果を検討し、慎重に審査した。各会計とも、決算額は諸帳簿と合致し計数は正確で非違の経理はなく、内容も正確なものと認めた。

## 4 決算の概要

### (1) 決算の状況

一般会計・特別会計並びに水道事業会計の歳入歳出決算額は、次表のとおりである。

(単位:円)

会 計	歳入額	歳出額	差引額	繰越額	実質収支		
一 般 会 計	7,067,239,401	6,921,687,465	145,551,936	50,849,186	94,702,750		
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業	1,830,919,989	1,790,344,560	40,575,429	0	40,575,429	
	介 護 保 険 事 業	1,344,505,627	1,328,417,396	16,088,231	0	16,088,231	
	老 人 保 健 事 業	1,784,814,716	1,805,010,482	20,195,766	0	20,195,766	
	住 宅 新 築 資 金 等 貸 付 事 業	22,517,868	48,660,440	26,142,572	0	26,142,572	
	高 齢 者 ・ 障 害 者 住 宅 整 備 資 金 貸 付 事 業	583,726	583,726	0	0	0	
	下 水 道 事 業	1,680,700,028	1,694,730,203	14,030,175	1,753,122	15,783,297	
	農 業 集 落 排 水 事 業	18,337,718	18,337,718	0	0	0	
	風 力 発 電 事 業	291,113,332	290,959,829	153,503	0	153,503	
	栄 財 産 区	1,502,598	1,100,470	402,128	0	402,128	
	合 併 処 理 浄 化 槽 事 業	41,970,976	41,970,976	0	0	0	
	大 栄 歴 史 文 化 学 習 館	51,220,385	51,220,385	0	0	0	
企 業 会 計	水 道 事 業 会 計	収 益 的 収 支	278,816,192	232,028,813	46,787,379	0	46,787,379
		資 本 的 収 支	378,212,940	492,762,341	114,549,401	0	114,549,401

財 政 力 指 数

(単位:千円)

区 分	平成19年度	平成18年度
基準財政収入額	1,395,145	1,447,052
基準財政需要額	3,776,725	3,806,193
財政力指数	0.359	0.345

この指数は「1」に近いほど財政力が強いとされている。

過去3年間の平均値

公 債 費 比 率 等

(単位:%)

区 分	平成19年度	平成18年度
公債費比率	17.1	15.5
起債制限比率 (3ヶ年平均)	11.0	10.2

公債費比率は10%を超えないことが望ましいとされている。また、起債制限比率は20%を超えると起債許可に制限がある。

経 常 収 支 比 率

(単位:千円・%)

区 分	平成19年度	平成18年度	平成18年度指数	
経常収入 A	4,786,243	4,902,616	全国類似団体	88.7
経常経費 B	4,420,245	4,351,836	県下市町村平均	90.7
経常収支比率 B/A	92.4	88.8	県下町村平均	90.5

この比率は「100」に近いほど財政力の硬直化を示すものである。

消 費 的 ・ 投 資 的 経 費

(単位:千円・%)

区 分		決 算 額	構 成 比
消費的経費	人件費	1,432,558	20.6
	物件費	888,397	12.8
	公債費	1,162,300	16.8
	その他	3,010,895	43.3
投資的経費	普通建設費	452,534	6.5
合 計		6,946,684	100.0

## (2) 一般会計の状況

### 歳入

一般会計歳入決算は、調定額 7,133,957,766円に対し収入済額 7,067,239,401円で、収入率は、99.1%である。収入未済額は、町税の 59,722,339円、負担金の 4,326,030円、使用料及び手数料の 640,000円、諸収入の 114,101円である。また、町税に不納欠損額 1,915,895円が計上されている。

### 歳入

(単位:円・%)

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額 D	収入未済額 B-C-D	執行率 C/A	収入率 C/B	構成比 C/計
1 町税	1,426,687,000	1,498,748,095	1,437,109,861	1,915,895	59,722,339	100.7	95.9	20.3
2 地方譲与税	112,423,000	114,230,000	114,230,000	0	0	101.6	100.0	1.6
3 利子割交付金	6,644,000	6,747,000	6,747,000	0	0	101.6	100.0	0.1
4 配当割交付金	6,068,000	5,330,000	5,330,000	0	0	87.8	100.0	0.1
5 株式等譲渡所得割交付金	3,347,000	3,249,000	3,249,000	0	0	97.1	100.0	0.1
6 地方消費税	140,181,000	139,684,000	139,684,000	0	0	99.7	100.0	2.0
7 自動車取得税	43,076,000	43,076,000	43,076,000	0	0	100.0	100.0	0.6
8 地方特例交付金	9,533,000	9,533,000	9,533,000	0	0	100.0	100.0	0.1
9 地方交付税	3,094,897,000	3,094,897,000	3,094,897,000	0	0	100.0	100.0	43.8
10 交通安全対策特別交付金	2,700,000	2,747,000	2,747,000	0	0	101.7	100.0	0.1
11 負担金及び金	123,681,000	129,627,066	125,301,036	0	4,326,030	101.3	96.7	1.8
12 使用料及び手数料	64,037,000	65,552,750	64,912,750	0	640,000	101.4	99.0	0.9
13 国庫支出金	309,775,000	300,944,933	300,944,933	0	0	97.2	100.0	4.3
14 県支出金	377,455,000	381,744,329	381,744,329	0	0	101.1	100.0	5.4
15 財産収入	12,498,000	14,202,115	14,202,115	0	0	113.6	100.0	0.2
16 寄付金	60,000	118,018	118,018	0	0	196.7	100.0	0.0
17 繰入金	9,962,000	9,672,334	9,672,334	0	0	97.1	100.0	0.1
18 繰越金	134,935,589	134,936,382	134,936,382	0	0	100.0	100.0	1.9
19 諸収入	444,308,000	439,621,744	439,507,643	0	114,101	98.9	99.9	6.2
20 町債	790,497,000	739,297,000	739,297,000	0	0	93.5	100.0	10.4
合計	7,112,764,589	7,133,957,766	7,067,239,401	1,915,895	64,802,470	99.4	99.1	100.0

### 最近5ヵ年の交付税収納の推移

(単位:千円・%)

年度	普通交付税	特別交付税	計	対前年度増減率
19	2,745,169	349,728	3,094,897	2.4
18	2,791,255	378,443	3,169,698	1.5
17	2,780,637	436,610	3,217,247	6.3
16	2,755,193	270,281	3,025,474	1.0
15	2,764,174	291,401	3,055,575	9.2

歳入における状況については、次のとおりである。

町税の収入済額は 1,437,109,861円 で、一般会計収入総額の20.3%を占めている。町税収入は、予算現額 1,426,687,000円 に対し調定額 1,498,748,095円、収入済額 1,437,109,861円 で、その徴収率は、95.9%である。町税未収額 59,722,339円の内訳は次表のとおりである。

町税滞納額の徴収率が低下しないよう、なお一層の努力を望む。

滞 納 繰 越 額 の 状 況 (単位:円)

税 目		年 度 別	滞 納 金 額	
			件数(人)	金 額
町 民 税	個 人	19 年 度 分	112	4,957,183
		18年度以前	138	7,525,838
	法 人	19 年 度 分	9	504,300
		18年度以前	12	1,088,195
固 定 資 産 税		19 年 度 分	175	11,058,943
		18年度以前	170	32,708,869
軽自動車税		19 年 度 分	71	468,486
		18年度以前	78	1,410,525
計			765	59,722,339

不 納 欠 損 の 件 数 及 び 理 由 (単位:円)

税 目	時効によるもの		執行停止が3年間継続		合 計	
	件数(人)	金 額	件数(人)	金 額	件数(人)	金 額
町 民 税	5	49,960	4	313,117	9	363,077
法 人 税	1	50,000	0	0	1	50,000
固 定 資 産 税	5	340,720	8	1,068,600	13	1,409,320
軽自動車税	4	17,000	6	76,498	10	93,498
計	15	457,680	18	1,458,215	33	1,915,895

(法第18条第1項)

(法第15条の7第4項)

## 歳出

一般会計歳出予算現額 7,112,764,589円に対し、支出済額 6,921,687,465円で、不用額は140,227,938円、執行率は97.3%である。執行状況を見ると次表のとおりで、各款とも予算に応じた事業執行がなされている。

### 歳出各款別執行状況

(単位:円・%)

区 分	予算現額 A	支出済額 B	翌年度繰越額 (繰越明許費) C	不用額 (A-B-C) D	執行率 (B/A) E	Bの 構成比 (B/計)
1 議 会 費	103,613,220	103,537,532	0	75,688	99.9	1.5
2 総 務 費	1,075,872,700	1,051,812,267	0	24,060,433	97.8	15.2
3 民 生 費	1,604,425,300	1,573,575,123	0	30,850,177	98.0	22.7
4 衛 生 費	801,129,900	737,850,940	42,202,000	21,076,960	92.1	10.7
5 農林水産業費	624,252,589	610,736,552	6,068,186	7,447,851	97.8	8.8
6 商 工 費	111,825,000	111,094,275	0	730,725	99.4	1.6
7 土 木 費	706,014,000	670,621,616	2,579,000	32,813,384	95.0	9.7
8 消 防 費	247,324,650	242,110,694	0	5,213,956	97.9	3.5
9 教 育 費	693,374,410	682,672,599	0	10,701,811	98.5	9.9
10 災害復旧費	210,000	201,000	0	9,000	95.7	0.01
11 公 債 費	1,140,462,000	1,137,474,867	0	2,987,133	99.7	16.4
12 予 備 費	4,260,820	0	0	4,260,820	0.0	0.0
合 計	7,112,764,589	6,921,687,465	50,849,186	140,227,938	97.3	100.0

歳出における状況については、次のとおりである。

公債費支出済額の内訳は、借入元金償還 929,959,497円、借入利息 207,515,370円、合計 1,137,474,867円で、歳出決算額の16.4%となっている。また、平成19年度公債比率は17.1%となっている。

### (3) 特別会計の状況

総括 各特別会計の執行状況は次表のとおりである。

歳入

(単位:円・%)

区分 会計	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納 欠損額 D	収入 未済額 B-C-D	執行率 C/A	収入率 C/B
国民健康 保険事業	1,862,714,000	1,885,797,839	1,830,919,989	1,427,291	53,450,559	98.3	97.1
介護保険事業	1,357,371,000	1,347,372,318	1,344,505,627	156,700	2,709,991	99.1	99.8
老人保健事業	1,938,030,000	1,784,814,716	1,784,814,716	0	0	92.1	100.0
住宅新築資金等 貸付事業	48,670,000	48,660,440	22,517,868	0	26,142,572	46.3	46.3
高齢者・障害者住宅 整備資金貸付事業	586,000	583,726	583,726	0	0	99.6	100.0
下水道事業	1,749,253,736	1,697,083,172	1,680,700,028	599,847	15,783,297	96.1	99.0
農業集落 排水事業	18,536,000	18,337,718	18,337,718	0	0	98.9	100.0
風力発電事業	291,112,000	291,113,332	291,113,332	0	0	100.0	100.0
栄財産区	1,490,000	1,502,598	1,502,598	0	0	100.9	100.0
合併処理 浄化槽事業	43,277,000	41,970,976	41,970,976	0	0	97.0	100.0
天栄歴史 文化学習館	82,601,675	51,220,385	51,220,385	0	0	62.0	100.0
合計	7,393,641,411	7,168,457,220	7,068,186,963	2,183,838	98,086,419	95.6	98.6

歳出

(単位:円・%)

区分 会計	予算現額 A	支出済額 B	翌年度繰越額 (繰越明許費)	不用額	執行率 B/A
国民健康 保険事業	1,862,714,000	1,790,344,560	0	72,369,440	96.1
介護保険事業	1,357,371,000	1,328,417,396	0	28,953,604	97.9
老人保健事業	1,938,030,000	1,805,010,482	0	133,019,518	93.1
住宅新築資金等 貸付事業	48,670,000	48,660,440	0	9,560	99.9
高齢者・障害者住宅 整備資金貸付事業	586,000	583,726	0	2,274	99.6
下水道事業	1,749,253,736	1,694,730,203	25,119,122	29,404,411	96.9
農業集落 排水事業	18,536,000	18,337,718	0	198,282	98.9
風力発電事業	291,112,000	290,959,829	0	152,171	99.9
栄財産区	1,490,000	1,100,470	0	389,530	73.9
合併処理 浄化槽事業	43,277,000	41,970,976	0	1,306,024	97.0
天栄歴史 文化学習館	82,601,675	51,220,385	0	31,381,290	62.0
合計	7,393,641,411	7,071,336,185	25,119,122	297,186,104	95.6

## 個別意見

### ア 国民健康保険事業特別会計

歳入総額 1,830,919,989円に対し、歳出総額 1,790,344,560円で、差引き 40,575,429円を生じこれを翌年度へ繰越している。

歳入については、国民健康保険税が 536,669,215円(29.3%)、国庫支出金が 452,693,690円(24.7%)、県支出金が 99,723,772円(5.4%)、療養給付費交付金が 437,883,268円(23.9%)、繰入金が 86,346,333円(4.7%)、繰越金が 40,670,776円(2.2%)、諸収入が 2,683,409円(0.1%)、共同事業交付金等が 174,166,460円(9.5%)、財産収入が 83,066円である。収入済額は、予算現額に対し 31,794,011円の減となっている。

歳出については、保険給付費が 1,108,092,063円(61.9%)、老人保健拠出金が 275,654,576円(15.4%)、総務費等で 406,597,921円(22.7%)である。

また、保険税の滞納額については、次のとおりである。

#### 滞 納 額 の 状 況 (単位:円)

税 目	年 度 別	滞 納 金 額	
		件 数(人)	金 額
国民健康保険税	19 年 度 分	163	15,615,635
	18 年 度 以 前	142	35,136,924
計		305	50,752,559

保険税の徴収率は 91.1%で一般会計より低くなっている。今後も目的税の性格を十分に認識し滞納整理に一層の努力を望む。

なお、国民健康保険税の不納欠損の件数(人)及び理由は次の通りである。

時効によるもの	4件	415,000円
執行停止3年継続	5件	1,012,291円
計	9件	1,427,291円

### イ 介護保険事業特別会計

歳入総額 1,344,505,627円、歳出総額 1,328,417,396円、差引き 16,088,231円の残額で、これは翌年度へ繰越されている。

なお、介護保険料の不納欠損の件数(人)及び理由は次の通りである。

時効によるもの	5件	156,700円
---------	----	----------

### ウ 老人保健事業特別会計

歳入総額 1,784,814,716円、歳出総額 1,805,010,482円、差引不足額 20,195,766円で、翌年度歳入繰上充用金で補填されている。

エ 住宅新築資金等貸付事業特別会計

歳入総額 22,517,868 円、歳出総額 48,660,440 円、差引不足額 26,142,572 円で、翌年度歳入繰上充用金で補填されている。

この原因は、住宅新築資金貸付金の返還が滞納しているためである。

貸付金元利収入の調定額 44,235,282 円対し、未収額 26,142,572 円と未納率 59.1%と極めて高い。平成19年度の 48.9%に比べても高くなっている。

新規貸付は発生しないものの、今後、平成 32年度まで返済が続く。連帯保証人を含めた返済計画をたて、滞納整理に一層努力されたい。

オ 高齢者・障害者住宅整備資金貸付事業特別会計

歳入総額 583,726円、歳出総額 583,726円、差引き 0円である。

カ 下水道事業特別会計

歳入総額 1,680,700,028 円、歳出総額 1,694,730,203 円、差引不足額 14,030,175 円で、翌年度歳入繰上充用金で補填されている。

なお、分担金及び使用料の不納欠損の件数及び理由は次の通りである。

時効によるもの	5件	151,310円
執行停止(財産なし)	5件	448,537円
計	10件	599,847円

本年度の汚水管渠工事等の主なものは次のとおりである。

・ 原管渠新設(1 - 5工区)工事	5,686,800 円
・ 原管渠新設(1 - 6工区)工事	7,542,150 円
・ 原管渠新設(2 - 2工区)工事	12,527,550 円
・ 原管渠新設(2 - 3工区)工事	13,638,450 円
・ 原管渠新設(3 - 2工区)工事	13,944,000 円
・ 瀬戸南管渠新設(1 - 1工区)工事	16,700,250 円
・ 瀬戸東管渠新設(2 - 4工区)工事	8,458,800 円
・ 瀬戸東管渠新設(5 - 4工区)工事	12,183,150 円
・ 亀谷管渠新設(2 - 1工区)工事	13,580,700 円
・ 亀谷管渠新設(2 - 2工区)工事	7,754,250 円
・ 亀谷管渠新設(3 - 1工区)工事	13,967,100 円
・ 亀谷管渠新設(4 - 3工区)工事	51,068,850 円
・ 亀谷管渠新設(5工区)工事	52,712,100 円
・ 亀谷管渠新設(5 - 1工区)工事	11,354,700 円
・ 亀谷管渠新設(5 - 2工区)工事	2,665,950 円
・ 亀谷2号マンホールポンプ設置工事	9,026,850 円
・ 大島他舗装復旧工事	12,568,500 円
・ 江北浜管渠新設(4工区)工事	9,084,600 円
・ 江北浜管渠新設(5工区)工事	16,791,600 円
・ 東新田場管渠新設(1工区)工事	18,048,450 円
・ 西新田場舗装復旧工事	777,000 円
・ 北尾管渠新設(4工区)工事	10,054,800 円
・ 北尾管渠新設(5工区)工事	4,732,350 円
・ 田井管渠新設工事	7,578,900 円
・ 向山団地管渠新設(1工区)工事	21,375,900 円
・ 向山団地管渠新設(2工区)工事	33,635,700 円
・ 向山団地管渠新設(3工区)工事	12,511,800 円
・ 曲管渠新設(1工区)工事	23,400,300 円
・ 曲管渠新設(2工区)工事	26,634,300 円
・ 曲管渠新設(3工区)工事	48,913,200 円
・ 曲管渠新設(3 - 1工区)工事	17,433,150 円
・ 曲管渠新設(3 - 2工区)工事	17,165,400 円
・ 向山団地管渠新設(4工区)工事	17,741,850 円
・ 向山団地管渠新設(5工区)工事	9,458,400 円
・ 弓原浜管渠移転工事(北条川放水路)	3,893,400 円
計	564,611,250 円

キ 農業集落排水事業特別会計

歳入総額 18,337,718円、歳出総額 18,337,718円、差引き 0円である。

ク 風力発電事業特別会計

歳入総額 291,113,332円、歳出総額 290,959,829円、差引き 153,503円の残額で、これは、翌年度へ繰越されている。

歳入のうち中国電力への売電収入が 271,785,780円となっており、当初予算に対し 106.8%を達成している。

なお、歳出のうち基金積立金として 48,618,000円支出している。

ケ 栄財産区特別会計

歳入総額 1,502,598円、歳出総額 1,100,470円で、差引き 402,128円の残額で、これは翌年度へ繰越されている。

コ 合併処理浄化槽事業特別会計

歳入総額 41,970,976円、歳出総額 41,970,976円、差引 0円である。

本年度の合併浄化槽新設工事の主なものは次のとおりである。

合併浄化槽新設(1工区)工事	9,725,100 円
合併浄化槽新設(2工区)工事	5,725,650 円
合併浄化槽新設(3工区)工事	8,361,150 円
合併浄化槽新設(4工区)工事	4,539,150 円
合併浄化槽新設(5工区)工事	6,773,550 円
合併浄化槽新設(6工区)工事	4,320,750 円
計	39,445,350 円

サ 大栄歴史文化学習館特別会計

歳入総額 51,220,385円、歳出総額 51,220,385円で、差引き 0円である。なお、歳出のうち基金積立金として 12,244,978円支出している。

収入のうち、入場料及び使用料で、予算 71,922,675円に対し、決算額は 43,880,164円と計画対比 61%となっている。これは、青山剛昌ふるさと館の入場者が計画対比 60%と少なかったことによる。一般にこのような施設の入場者数は、初年度をピークに漸減することが多い。

今後、入場者の確保のためには抜本的な対策が必要である。

#### (4) 水道事業会計の状況

##### 収支の状況

水道事業の収益的収支は、収益が 278,816,192円、費用が 232,028,813円となっており、税抜額の差である当年度純利益は、31,827,628円となっている。

資本的収支は収入が 378,212,940円、支出が 492,762,341円となっており、差引不足額 114,549,401円を過年度損益勘定留保資金で補填している。

収益的収支予算決算対比表(税込)

(単位:円)

区 分	19 年 度			18 年 度		
	予 算	決 算	増 減	予 算	決 算	増 減
事業収益	288,079,000	278,816,192	9,262,808	300,750,000	265,962,093	34,787,907
事業費用	288,079,000	232,028,813	56,050,187	300,750,000	262,020,525	38,729,475
差 引	0	46,787,379	46,787,379	0	3,941,568	3,941,568

純損益推移表(税抜経理)

(単位:円)

区 分 \ 年 度	19 年 度	18 年 度	17 年 度 期 後	17 年 度 期 前
当年度純利益 (当年度純損失)	31,827,628	7,278	9,549,481	13,338,857
当年度未処分利益剰余金 (当年度未処理欠損金)	6,229,521	25,598,107	25,605,385	5,016,666

17年度前期は旧町の合算

##### 収益の内容

水道事業収益は、消費税等税込の予算額 288,079,000円に対し、決算額 278,816,192円で収入率 96.8%(18年度 88.4%)となっている。

また、営業収益のうち給水収益である水道使用料金は 271,972,226円となっている。

これに前年度までの消費税も含まれる未収金額 13,381,123円を加えた調定額 285,353,349円に対し収納額は、271,532,560円で収納率 95.2%(18年度 94.5%)となっている。

なお、執行停止(財産なし)による水道料金の不納欠損金が10件 83,390円で、未収金は 13,737,399円となっている。

### 費用の内容

水道事業費用は、税込の予算額 288,079,000円に対し、決算額 232,028,813円で、執行率は80.5%となっている。

営業費用のうち主なものは、損益計算する税抜額で原水及び浄水費 28,021,926円、配水及び給水費 14,174,618円、受託工事費 612,420円、総係費 19,133,985円、減価償却費 95,782,777円、資産減耗費 10,400,182円である。

なお、倉吉市からの受水は19年5月で休止し、町内水源地で全てまかなっている。

営業外費用においては、支払利息及び企業債取扱諸費で 60,401,508円と消費税調整等のための雑支出 1,352,234円となっている。

使途別にみると主なものは、動力費、受水費、人件費、修繕費、委託料、減価償却費、資産減耗費、企業債利息である。

収益的支出予算決算状況並びに費用構成表（税込）

（単位：円・％）

区分 項目	予算現額 A	決算額 B	不用額	執行率 B/A
営業費用	195,663,000	170,271,101	25,391,899	87.0
営業外費用	70,776,000	61,757,712	9,018,288	87.3
予備費	21,640,000	0	21,640,000	0.0
合計	288,079,000	232,028,813	56,050,187	80.5

給水戸数、給水人口

区分	単位	19年度	18年度	比較増減	
				増減額	(%)
計画給水人口	人	16,827	16,827	0	0.0
行政区域内人口	人	16,498	16,635	137	0.8
給水区域内人口	人	16,498	16,635	137	0.8
給水人口	人	16,395	16,531	136	0.8
給水戸数	戸	5,925	5,910	15	0.3
配水量	m3	2,094,923	2,296,001	201,078	8.8
有収水量	m3	1,705,642	1,648,221	57,421	3.5
有収率	%	81.4	71.8	9.6	ポイント
1日平均配水量	m3	5,724	6,290	566	9.0
1日最大配水量	m3	7,620	8,150	530	6.5

## 主要な建設工事について

本年度の主要な工事は次のとおりである。(税込)

・曲送水ポンプ場拡張工事	41,100,000円
・西高尾配水池新設工事	39,798,150円
・連絡管布設工事(松神工区)	29,505,000円
・連絡管布設工事(曲工区)	25,607,400円
・連絡管布設工事(西高尾1工区)	24,753,750円
・連絡管布設工事(西高尾2工区)	23,949,450円
・連絡管布設工事(亀谷工区)	22,079,400円
・連絡管布設工事(下種・亀谷工区)	15,604,050円
・配水管移転工事(下水道原2 - 2工区)	12,738,600円
・舗装復旧工事(西穂波・干目・由良・六尾・青木工区)	12,377,400円
・舗装復旧工事(瀬戸・原・曲・米里・松神工区)	11,105,850円
・配水管改良工事(県道亀谷北条線道路改良)	9,320,850円
・連絡管布設工事(上種工区)	9,030,000円
・連絡管布設工事(下種工区)	7,615,650円
・配水管移転工事(下水道瀬戸東2 - 4工区)	5,296,200円
・配水管移転工事(下水道江北浜5工区)	4,694,550円
・配水管移転工事(下水道江北浜4工区)	4,559,100円
・配水管移転工事(下水道曲工区)	4,370,000円
・配水管移転工事(下水道瀬戸南1 - 1工区)	4,321,800円
・配水管移転工事(下水道亀谷西3 - 1工区)	4,126,500円
・配水管移転工事(下水道亀谷5 - 1工区)	4,045,600円
・配水管移転工事(下水道原3 - 2工区)	3,854,550円
・配水管移転工事(北条川放水路9号橋)	3,827,250円
・配水管移転工事(下水道瀬戸東5 - 4工区)	3,393,600円
・配水管移転工事(下水道原1 - 5工区)	2,958,900円
・配水管移転工事(松神バス停前工区)	2,931,600円
・配水管移転工事(下水道亀谷2工区)	2,616,600円
・配水管改良工事(東新田場工区)	2,030,700円
・水道管移転工事(田井地区県営ほ場整備事業)	1,549,800円
・連絡管布設工事(西高尾3工区)	598,500円

計 339,760,800円

## 主要な受託工事

・下種地区消火栓設置工事	399,000円
・東高尾消火栓修繕工事	360,000円
・北条島消火栓新設工事	318,150円
・大谷消火栓修繕工事	172,200円
・由良宿消火栓修繕工事	154,140円
・妻波消火栓修繕工事	66,150円
・由良宿消火栓修繕工事(20 - 1)	29,190円

計 1,498,830円

## 5 基金の状況

(単位:千円)

区 分	19年度末 現在高	18年度末 現在高	増 減	増加 (繰入)		減少 (繰出)	
				一般会計から	特別会計から	一般会計へ	特別会計へ
財 政 調 整 基 金	734,368	733,069	1,299	1,299			
減 債 基 金	119,130	112,716	6,414	6,414			
ふるさと農村活性化基金	17,237	17,199	38	38			
国民健康保険財政調整基金	28,922	28,839	83		83		
砂 丘 地 振 興 基 金	100,403	100,061	342	342			
肉用繁殖雌牛特別導入 事業基金	890	2	888	888			
栄財産区特別会計 財政調整積立基金	57,139	56,339	800		800		
北条砂丘風力発電所基金	372,213	323,595	48,618		48,618		
大栄歴史文化学習館基金	12,245	0	12,245		12,245		
住宅新築資金等貸付 事業基金	15,883	17,692	1,809		51		1,860
集落排水事業推進基金	22,293	23,585	1,292	20		1,312	
ケーブルテレビ施設基金	54,157	56,433	2,276	2,205		4,481	
公共下水道事業推進基金	66,487	66,487	0	1,390		1,390	
福 祉 基 金	41,158	41,158	0				
豊田・竹歳賞基金	31	31	0				
浄化槽設置事業推進基金	1,095	1,095	0	1,095		1,095	
まちづくり振興基金	1,140,000	1,140,000	0				
計	2,783,651	2,718,301	65,350	13,691	61,797	8,278	1,860

## 6 債務の概要

### (1) 町債元利償還金の状況

(単位:千円)

区 分	19年度末残高	18年度末残高	増 減
一 般 会 計	10,105,951	10,319,714	213,763
住宅新築資金等 貸付事業	92,076	110,870	18,794
高齢者・障害者住宅 整備資金貸付事業	783	1,327	544
下 水 道 事 業	13,355,883	13,356,426	543
農 業 集 落 排水事業	171,681	180,597	8,916
風 力 発 電 事 業	1,862,360	2,025,100	162,740
合 併 処 理 浄化槽事業	50,800	28,300	22,500
大 栄 歴 史 文化学習館	139,100	139,100	0
水 道 会 計	1,448,811	1,466,544	17,733
計	27,227,445	27,627,978	400,533

### (2) 債務負担行為の状況

(単位:千円)

区 分	20年度以降債務負担額	19年度支出額	債務負担行為 限度額
建 造 物 の 購 入	4,192	6,192	23,035
その他の物件の購入	7,111	5,301	22,412
農林水産関係利子補給	570,654	91,554	717,452
そ の 他 利 子 補 給	49,776	6,227	62,374
そ の 他	21,206	10,972	32,850
計	652,939	120,246	858,123

## 7 むすび

### (1) 北栄町行政改革プランの着実な実施について

地方交付税が減額になる中で、北栄町の公債費歳出は増える状況にある。

「歳入に見合った歳出」これが自治の基本でもある。

今回、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が施行となり、各自治体の財務の健全性を表す比率を公表することとなった。全国の自治体財政のランクづけである。

北栄町では、今後の行政のあり方について、平成19年1月に策定された北栄町行政改革プランで具体的な改革内容が提示されて既に実施されているものもあるが、検討中として保留されているものも多い。

これらプランの着実な実行によって、より健全な財政の確立を推進されたい。

### (2) 事業、施策の評価制度について

町財政の健全化と町民の新しい行政ニーズに適切に対応するためには、現在実施しているすべての事業、施策について毎年度、目標(目的)は適正か、進捗状況、効果はどうか、効率的か、公平性(公益性)は、民間活力を活用できないか、改善点等の具体的指標に基づく評価制度を実施することが必要と思われる。

これにより事業コストの削減が可能になり、北栄町の新しい町づくり事業施策に生かせることとなる。

### (3) 収入未済額について

収入未済額は、約1億7,600万円、調定額に対し6.0%となっている。18年度に比し金額で6,400万増加し、比率は0.3ポイント下がっている。

近隣市町村に比し、収入未済額比率は低い。しかし、歳入確保及び税負担の公平性の面からも一層の徴収率の向上を図られたい。

## 平成19年度末における主な収入未済額

(単位:円)

区 分		調 定 額 A	収入未済額 B	未済額比率 B/A	前 年 度 未済額比率
町 民 税 ( 個 人 )	現年分	526,762,900	4,957,183	0.9%	1.1%
	滞納分	11,656,439	7,525,838	64.6%	72.4%
町 民 税 ( 法 人 )	現年分	58,969,500	504,300	0.9%	0%
	滞納分	1,438,757	1,088,195	75.6%	58.9%
固 定 資 産 税	現年分	720,000,600	11,058,943	1.5%	1.6%
	滞納分	41,707,763	32,708,869	78.4%	64.3%
軽 自 動 車 税	現年分	44,019,500	468,486	1.1%	1.3%
	滞納分	1,881,982	1,410,525	74.9%	74.8%
児 童 保 育 料	現・滞	126,988,166	4,326,030	3.4%	4.0%
国 民 健 康 保 険 税	現・滞	588,849,065	50,752,559	8.6%	8.7%
介 護 保 険 料	現・滞	227,462,400	2,709,991	1.2%	1.0%
住 宅 新 築 資 金 等	現・滞	44,235,282	26,142,572	59.1%	48.9%
下 水 道 分 担 金	現・滞	73,322,208	12,914,210	17.6%	24.2%
下 水 道 使 用 料	現・滞	166,784,846	2,869,087	1.7%	1.8%
水 道 料	現・滞	285,353,349	13,737,399	4.8%	4.7%
高 額 療 養 費 金 資 金 貸 付 金	現・滞	3,103,365	2,698,000	86.9%	49.7%
合 計	現・滞	2,922,536,122	175,872,187	6.0%	6.3%